

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Aug.2026

8

No.790

夏詣



土津神社

子供達が夏詣に来た
まじゅうに、まじゅう

夏詣
土津神社

夏詣
土津神社



Contents —【目次】

- 02 第78回磐梯まつり
- 04 猪苗代町から始まる
新たな芸術祭
- 06 まちのわだい
- 08 ホットニュース／地域おこし協
力隊通信
- 09 スクールトピックス
- 10 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員
コーナー

【今月の表紙】



会津藩祖・保科正之公を始めとする会津藩歴代藩主をまつる土津神社では、この時期だけの特別な景色を楽しむことができます。白い鳥居をくぐると、風鈴のさわやかな音色が響く「風鈴参道」が広がります。涼やかな音色に包まれながら、夏詣でに出かけてみませんか。

【撮影日】 7月31日
【撮影場所】 土津神社

公式SNS

LINEで情報発信をしています。ぜひご登録ください。



第78回

磐梯まつり

～火に託す二つの心 「祈り」と「感謝」～

第78回磐梯まつりは7月18、19の両日、亀ヶ城公園をメイン会場に行われました。

猪苗代の夏の風物詩ともいえるこのまつりは、明治21年7月15日の磐梯山噴火で殉難した人々を供養することを目的として始まり、五穀豊穡や町民の安寧を祈願する「火の祭り」として継承・発展してきました。

初日は、太鼓の演奏や県警音楽隊による音楽パレードなどが行われ、まつりが華やかに開幕しました。その後、地域ごとの山車3台と猪苗代中総合文化部の生徒らが創作したみこしがメイン会場を練り歩きました。磐梯神社では、御神火授与祭が執り行われ、「たいまつランナー」が、御神火をメイン会場まで届けました。メイン会場で御旅所祭が行われた後、たいまつ行列がスタート。小天狗や巫女に扮した高校生、稚児らが参加し、伝統の行列を彩りました。

2日目は、小学生らによる鼓笛演奏や、プロダンスチームSEGASAMMYLUXによる華麗なダンスなど、多彩な催しが行われました。

二日間を通して、大勢の町民らが参加し、会場は大いに盛り上がりました。最後は会津磐梯山総おどりで締めくくられ、盛大なフィナーレを迎えました。



1_たいまつ行列の様子 2_子どもたちも元気いっぱいに参加した会津磐梯山総おどり 3_ステージイベントで勇壮な演奏を披露する川桁謡真鼓楽会 4_SEGASAMMYLUXが圧巻のパフォーマンスで会場を盛り上げた。中央のKENTAROは本町出身 5_音楽パレードで練習の成果を披露する二小(5)と猪小(8)の児童 6_猪苗代T&Fの16人がたいまつランナーを務めた 7、10_山車とみこしの競演で山車がすれ違う、祭りならではの迫力ある瞬間(7)。子どもから大人までが山車引きに参加した。(10)は猪中生徒 9_磐梯山噴火殉難者供養祭(7月15日)



猪苗代町から始まる 新たな芸術祭

県内で開かれる二大フェス「オハラ☆ブレイク」と「風とロック芋煮会」。異なる個性を持つ二つのイベントが一つになることで、新たな価値を生み出します。17年間温め続けた構想が、震災から15年という節目の年に「September JAM」として結実します。



けたのが、スコットランドで開かれていた世界最大級の文化・芸術イベント「エディンバラ・フェスティバル」でした。町全体がフェスティバルの会場となり、太道芸や演劇、音楽、古本市など、さまざまな催しが同時に開催されます。人々は自由に街を巡りながら、芸術を楽しむことができます。

猪苗代町全体が、 44日間の芸術祭に

「September JAM」の会期は、2026年9月21日から11月3日までの44日間。町内各所で、ライブや映画上映、アート展示など、多彩な催しが展開されます。



2016年のオハラ☆ブレイクから地場産品を使ったメニューを提供している猪苗代☆食堂

芸術祭開幕日の9月21日と翌22日には、「風とロック芋煮会 in September JAM」が猪苗代スキー場ミネロで開催されます。箭内さんがプロデュースする「風とロック芋煮会」は、これまで親しまれてきたスタイルを大切にしながら開催されます。9月23日には、「オハラ☆ブレイク」のコンセプトを受け継いだイベントを、猪苗代町中心部の亀ヶ城公園で開催します。磐梯山を望む会場で音楽を楽しみながら、徒歩圏内に点在するアート作品や映画上映、商店などを巡ることができます。ライブの合間に町を歩き、作品を鑑賞したり、映画を観たり、食事を楽しんだりすることも、この芸術祭の魅力の一つです。

誰もがアートの一部になる芸術祭へ

「アートというのは、つくることだけに価値があるのではなく、それを受け取る、観る、体験することもアートだと思っですよね。アートに携わる一部の人たちが特権階級のように振る舞う空気がすごく嫌で。『私は絵のことは何もわからないんです』という人はたくさんいると思うんだけど、絵の前に立つ

ジャンルを越えて、 町全体がアートになる

音楽フェスでも、美術展でもない。音楽や映画、広告、演劇、演芸、アニメーション、食文化など、多彩な表現が交わり、町そのものを舞台に展開する新しい芸術祭「September JAM」が、この秋、猪苗代町で始まります。

この芸術祭は、突然生まれたものではありません。その始まりは17年前。「町全体を舞台にしたロングランの一大イベントをやりたい」という思いから始まりました。

構想を描いたのは、「オハラ☆ブレイク」を企画する菅真良さん（猪苗代町出身）と、「風とロック芋煮会」を手がける箭内道彦さん（郡山市出身）。二人がさまざまな出会いや経験を重



共同実行委員長 箭内 道彦さん

郡山市出身のクリエイティブディレクター。広告や音楽など幅広い分野で活動し、福島発の音楽イベント「風とロック芋煮会」を手がけ、福島魅力を発信している。

瀬戸内、エディンバラ、 そして猪苗代へ

「September JAM」の原点は、2010年に菅さんが訪れた「瀬戸内国際芸術祭」でした。

作品を鑑賞するだけではなく、人々が島を歩き、地域の暮らしや風景を楽しむ姿を見て、「猪苗代でもこんな芸術祭ができたら」と感じたといいます。

その思いを箭内さんや日本を代表する現代美術家の奈良美智さんに相談し、構想は少しずつ形になっていきました。

そして2013年には、その第一歩として猪苗代湖畔・天神浜で「オハラ☆ブレイク」が始まります。

さらに二人が大きな刺激を受

こと自体がアートで、だから音楽の観客もミュージシャンだと思っし、美術の鑑賞者もアーティスト」と箭内さんは語ります。

アートは、つくり手だけのものではありません。作品を観る人、音楽を聴く人、心を動かされる人もまた、アーティストです。「アートはわからない」と構える必要はなく、作品の前で何かを感じること、その体験そのものが芸術との出会いになります。

「September JAM」は、誰もが自由に芸術に触れ、自分なりの楽しみ方を見つけられる場となります。

ともにつくる芸術祭

震災から15年の節目に、「オハラ☆ブレイク」と「風とロック芋煮会」という異なる個性を



共同実行委員長 菅 真良さん

上新町出身。東北最大級の野外ロックフェスティバル「荒吐ロックフェス」や猪苗代湖畔で開催している総合芸術イベント「オハラ☆ブレイク」をプロデュースしている。

持つ二つのイベントが一つになり、新しい芸術祭が誕生します。

この芸術祭は、出演者や主催者だけでつくるものではなく、町に暮らす皆さん一人一人が参加することで、さらに大きな魅力を生み出すものです。音楽や美術、さまざまな表現を通して、町の魅力や新たな一面を発見していただける機会となります。

ぜひ会場に足を運び、町全体が舞台となる特別な時間を一緒に楽しみましょう。

イベントの詳細やチケットの購入方法は、公式ホームページ



をご覧ください。広報猪苗代7月号には、お得な町民限定割引チケットの購入方法を掲載しています。

※この記事は、DONUT（donutroll.tokyo）に掲載された記事をもとに、抜粋・編集し作成しています。



フタバアオイの苗を土津神社に植える児童ら

フタバアオイを土津神社に植栽

学校と神社のつながり、郷土の歴史を学ぶ

猪苗代小の環境委員 13 人は 6 月 30 日、学校で 1 年間育ててきたフタバアオイを土津神社に植えました。フタバアオイは、同校の校章のモチーフであるとともに、土津神社の御神紋にもなっています。学校と神社のつながりや郷土の歴史を学んでもらおうと、土津神社がこの取り組みを企画。委員長の大堀羽愛さんは「冬の間、枯れたようになり心配しましたが、3 月ごろから葉がぐんぐん伸びてきました。元気に育ってほしいです」と話しました。

熊の生態や身を守る方法を学ぶ

猪苗代小学校放課後子ども教室

猪苗代小学校放課後子ども教室が 7 月 2 日、同校で開かれ、4 ～ 6 年生約 40 人が熊の生態や遭遇しないための対策について学びました。講師を務めた町農林課の飯田優貴主査は、熊鈴を身に付けたり、大きな声で会話をしたりして、人の存在を熊に知らせることが大切と説明。児童たちは、クイズ形式で熊の足跡や食べ物、活動時間などを学んだほか、毛皮や足、頭蓋骨に実際に触れ、熊への理解を深めました。



熊の毛皮や足、頭蓋骨を間近で観察する猪小の児童

中学生が主体となり企画

いなわしろスポーツフェスティバル開催へ

いなわしろスポーツフェスティバル実行委員会が 7 月 13 日、同校で開かれ、実行委員を務める同校の生徒や区長会長らが参加しました。町教育委員会の職員がフェスティバルの概要を説明した後、生徒たちは昨年度の反省を生かして企画した世代間交流体育祭について、競技種目やチラシ・ポスター案を発表しました。委員長の眞塩柚樹さんは「みんなの印象に残る最高のフェスティバルにするので、ぜひ参加してください」と来場を呼びかけました。



来場を呼びかける(右から)眞塩さん、田多羅里桜さん、菅沼新さん

条約登録から 1 年を記念し講演

猪苗代湖の水質保全などへの理解を深める

猪苗代湖のラムサール条約湿地登録から 1 年を記念した講演会が 7 月 15 日、町役場で開かれました。県環境アドバイザーの佐々木清さんが講師を務め、猪苗代湖の水質保全活動や賢明な利用などについて講演。佐々木さんは、「水が汚れてから改善するのは大変。汚れないようにする対策が重要」と話し、自身が取り組む活動なども紹介しました。参加者の 1 人は、「猪苗代湖の現状を理解できた。自分にもできることを考えていく」と話しました。



大勢の参加者が集まった記念講演会



育成会の河内玲子元副会長(右から 2 人目)、(左から)山田幸一元団委員長、蛭澤莉子さんが解散を報告

育成会が地域へ感謝を伝える

ボーイスカウト活動に幕、スカウト育成会も解散

猪苗代スカウト育成会の関係者が 6 月 22 日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に解散を報告。育成会は昭和 51 年、ボーイスカウト福島第 73 団(後の猪苗代第 1 団)の発足とともに設立され、青少年の健全育成に取り組んできました。しかし、少子化による団員減少などにより令和 7 年度をもって同団の活動を終了し、育成会も解散しました。一ノ瀬正敏会長は、地域の皆さんへの感謝を伝え、今後もガールスカウトの活動への支援を呼びかけました。

スポーツで交流を深める

町高齢者スポーツ大会

スポーツを通じた健康増進を目的とする町高齢者スポーツ大会は 6 月 25 日、カメリーナで開かれ、各地区から約 50 人が参加しました。開会式では、吾妻地区を代表して服部恒夫さんが選手宣誓。競技は、「ワナゲ」「ラダーゲッター」「スカットボール」「フライングディスク」の個人種目と「玉入れ」の団体種目で争われ、吾妻地区の大桃直四郎さんが優勝しました。参加者は、仲間との交流を楽しみながら、心地よい汗を流しました。



得点穴の開いた板を狙ってボールを打つ参加者



ＪＲ猪苗代駅前で行われた 7 月 1 日の啓発活動

犯罪のない明るいまちへ

「社会を明るくする運動」強調月間

「社会を明るくする運動」強調月間の 7 月、町内では、猪苗代地区保護司会や更生保護女性会などが、犯罪のない明るい社会を築くための啓発活動を行いました。7 月 1 日早朝には、ＪＲ猪苗代駅前などで街頭啓発を実施。参加者はチラシなどを配布し、非行防止や犯罪のない地域づくりを呼びかけました。また、14 日には町内広報活動として広報車で呼びかけを行ったほか、事業所を訪問し、明るい社会づくりへの協力を求めました。

迅速な消火活動へ技術磨く

町消防団訓練成果報告会

町消防団訓練成果報告会は 6 月 28 日、町水防センター西側駐車場で開催されました。報告会では、第 1 分団から第 6 分団までがそれぞれポンプ車や軽積載車を使った訓練を披露。さまざまな火災現場を想定し、指揮者の指示のもと、各団員が迅速かつ的確な放水や消火活動を実践しました。

団員たちは、真剣な表情で訓練に取り組み、消防技術の向上を図りました。



きびきびとした動作で的確に火点へ放水する団員

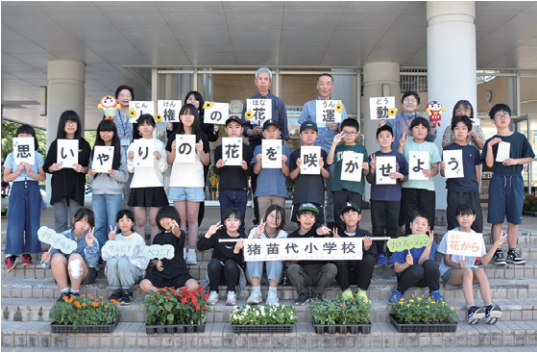
花を育て思いやりの心を育む

子どもたちが協力して花を育てることで、命の大切さや思いやりの心を育み、人権尊重への理解を深める「人権の花運動」が6月から猪苗代小と猪苗代第二小で行われ、今年から新たに猪苗代支援学校でも始まりました。

花の苗は、人権擁護委員の協力を得ながら各校に届けられ、マリーゴールド、サルビア、ペゴニア、プロフュージョンの4種類の花の苗を児童・生徒が手分けしてプランターや花壇に植えました。



(写真上) 植栽する二小の児童
(写真左) 代表で花の苗を受け取る支援学校の生徒(左)



贈呈式に出席した猪苗代小の児童ら



花の苗の贈呈を受けた猪苗代第二小の児童ら



活躍を誓った(右から)小坂橋さんと五十嵐さん



健闘を誓う(左から)星さん、岩橋さん、渡部さん

インターハイでの健闘を誓う

全国高校総体(インターハイ)に出場する高校生5人が町役場を訪れ、二瓶盛一町長に意気込みを語りました。

7月3日には、柔道女子63^{キロ}級に2年連続で出場する会津農林高校3年の小坂橋望香さん(見称)、ライフル射撃女子チームライフル立射60発競技に初出場する会津学鳳高校1年の五十嵐咲心さん(見称)が訪問。また、同22日には、陸上競技に出場する学法石川高校3年の岩橋菜乃さん(扇田)、同校2年の星 柊斗さん(千代田)、帝京安積高校2年の渡部湧斗さん(水沢)が二瓶町長に出場を報告しました。岩橋さんと星さんは1500[㍎]、渡部さんは5000[㍎]にそれぞれ初出場します。

二瓶町長は5人に激励金を手渡し、「町民みんなで応援しています」とエールを送りました。

○選手の意気込み
小坂橋さん「まずは1勝し、去年より良い結果を残したい」、五十嵐さん「練習の成果を発揮し、良い結果を出したい」、岩橋さん「自己ベストを出して、決勝進出を目指したい」、星さん「積極的に強気に走って、入賞を目指す」、渡部さん「ほかの選手に良い刺激を与えられるような走りをしたい」

大恐竜展
—新発見の堅頭竜類ザヴァケファレ—

2019年、モンゴル・ゴビ砂漠で「頭突き恐竜」として知られるパキケファロサウルス類の世界最古となる新属新種の化石が発見されました。本展では、この世界初公開となる実物化石をはじめ、生体復元模型やティラノサウルスなどの大型恐竜骨格レプリカを展示します。

県立博物館開館40周年と、本県で初めて恐竜化石が発見されてから40年を記念した特別展で、恐竜ファンはもちろん、幅広い世代が楽しめる内容です。

- 会期 7月11日(土)～9月23日(水・祝)
- 会場 県立博物館(会津若松市)
- 開館時間 午前9時30分～午後5時(夜間開館日は午後7時まで)

詳しくはこちら



※前売り券の販売は終了しました。

- 夜間開館日 毎週土曜日、8月10日～14日、21日、28日、9月20日～22日
- 休館日 月曜日(8/10、9/21を除く)
- 大恐竜展実行委員会(福島民友新聞社事業部)
- ☎ 024(523)1334(平日午前10時～午後4時)

地域おこし協力隊通信



私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

吉田 高裕 さん

主な活動内容：緑の村振興、有害鳥獣駆除等支援

はじめまして。6月に地域おこし協力隊に着任した吉田高裕です。

神奈川県川崎市出身で、前職では自動車関係の仕事に携わっていました。アウトドアが趣味で、冬はスノーボード、夏はキャンプを楽しむために猪苗代町を訪れていました。雄大な自然に魅了され、「いつかこの町に移住したい」という思いが強くなり、地域おこし協力隊に応募しました。

私の任務は、「緑の村」の振興と有害鳥獣対策の支援です。「緑の村」の魅力をさらに高め、多くの人に訪れていただけるような活動に取り組むとともに、地域を巡回しながら鳥獣被害の状況を把握し、対策の支援にも取り組んでいきます。

この美しい自然環境を守りながら、人と野生動物が共存できる環境づくりにつながるよう、一つ一つの活動に取り組んでいきたいと思っています。

一日も早く地域の皆さんのお役に立てるよう、フットワーク軽く活動していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

子育て

児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届の提出をお忘れなく

児童扶養手当や特別児童扶養手当を受給している人は、毎年8月1日の状況を記載した「現況届等」の提出が必要です。

現況届等は、11月以降の児童扶養手当・特別児童扶養手当を引き続き受給する要件（現況所得状況など）を満たしているかどうかを確認するためのものです。

対象者には、通知書と届出用紙を郵送しましたので、必要書類を添えて期日までに必ず提出してください。提出がない場合、11月以降の手当が受けられなくなりしますので、ご注意ください。

▼提出書類

○現況届（児童扶養手当）
○所得状況届（特別児童扶養手当）

○その他受給者の現況に応じて必要な書類

▼提出期限

○児童扶養手当 8月31日（月）
○特別児童扶養手当 9月4日

をお受けします。

秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

▼主催 猪苗代町、会津権利擁護・成年後見センター

▼日時

9月30日（水）
午後1時30分～午後3時

▼会場

役場3階 第2委員会室

▼申込締切 9月25日（金）

※事前予約が必要です。

▼申し込み・問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115

9月・10月は行政相談月間です

毎年9月から10月までの2カ月間は、「行政相談月間」です。行政相談では、国・県・町など

（金）

▼提出・問い合わせ先
保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115

福祉

敬老祝記念品を贈呈します

町では、長年にわたり社会に貢献された高齢者の皆さんに感謝の気持ちを伝え、長寿をお祝いするため、記念品を贈呈しています。

記念品贈呈対象者は、75歳、80歳、85歳を迎える人です。

▼令和8年度対象者

○75歳 昭和25年9月14日～昭和26年9月12日生まれの人
○80歳 昭和20年9月14日～昭和21年9月12日生まれの人
○85歳 昭和15年9月14日～昭和16年9月12日生まれの人

▼贈呈方法

行政区にお住まいの人には、区長を通じて、8月下旬から9月11日までの間にお渡しします。行政区外等にお住まいの人には、同期間にお渡しに伺います。

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係
☎（62）2115

新しい民生委員・児童委員を紹介します

上妻 浩一さん（北高野）
【担当地区】北高野・六角

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣と県知事から委嘱を受け、地域の身近な相談相手として活動しています。住民の立場に寄り添いながら相談に応じ、必要な支援や援助を行うことで、地域福祉の向上に努めています。

相談を希望する人は、保健福祉課または町民生児童委員協議会（町社会福祉協議会内）にご連絡ください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115
町民生児童委員協議会
☎（62）5168

健康

猪苗代町新型コロナウイルスエンザ等対策行動計画を改定しました

町では、新型コロナウイルスエンザ等対策特別措置法に基づき、町新型インフルエンザ等対策行動

☎（62）2111

人権擁護・行政相談委員会合同相談会

人権擁護委員と行政相談委員による合同相談会を開催します。人権擁護委員は、地域住民の人権の擁護と人権思想の普及・高揚を目的に活動しています。人権問題でお困りの人は、この機会にぜひご相談ください。

▼開催日時

9月4日（金）
午前10時～午後3時

▼会場

役場3階 第4委員会室

▼その他

相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係
☎（62）2111

作品展

「高齢者作品展」を開催します



昨年度の高齢者作品展の様子

令和8年度猪苗代町高齢者作品展を開催します。例年、絵画・手芸・陶芸など力のこもったさまざまな作品が展示されます。ぜひ、この機会に足を運んでみませんか。

▼開催日 9月9日（水）～9月12日（土）

▼時間 午前9時30分～午後5時

※12日のみ、午前9時30分～午後1時

▼会場 学びのな 展示ホール

▼入場料 無料

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係
☎（62）2115

町老人クラブ連合会 事務局
☎（62）5168

相談

成年後見制度の無料相談会を開催します

高齢者や障がいのある人が、地域で安心して暮らしていくための相談会です。お金の管理や手続きに不安がある、障がいのある親族の今後が心配など、法律・福祉の専門家が無料で相談



▼問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
☎（62）2115

職員募集

道路除雪運転手募集



町では、冬期間における道路交通の安全を確保するため、道路除雪運転手（パートタイム会計年度任用職員）を募集します。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

- ▼採用予定人数 17人
- ▼雇用予定期間 令和8年12月1日から令和9年3月31日まで
- ▼勤務時間と給与
 - 1日勤務の場合
 - ・勤務時間…平日の8時30分～午後5時
 - ・給与日額…1万2870円（※深夜、早朝、休祝日の出勤は、超過勤務手当を支給。）
- ▼採用条件

町営住宅

町営住宅入居者募集



鶴峰住宅（メゾネットタイプ3LDK）の入居者を募集します。応募者数が募集戸数を超えた場合は、抽選を行います。

「こどもまんなか児童福祉週間」標語を募集します

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間（5月5日～5月11日）は、「こどもまんなか児童福祉週間」です。この期間中は、児童福祉の理念の普及・啓発を目的として、さまざまな行事を実施しています。

こども家庭庁では、令和9年度「こどもまんなか児童福祉週間」の象徴となる標語を募集します。応募方法などの詳細は、児童育成協会のホームページ（<https://www.kodomonoshiro.or.jp/jigyohyogo>）をご覧ください。



- 募集期間 8月1日（土）～9月30日（水）
- ※郵送は当日消印有効

- 募集内容 こどもたちを応援する標語や、未来に向けてのこどもたちからのメッセージとなる標語
- 主催者 こども家庭庁、社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益財団法人児童育成協会
- 問い合わせ先 園（公財）児童育成協会「標語募集」係 ☎ 03 (5357) 1174

公務員（自衛隊・警察・消防）合同説明会を開催します

各機関の受験案内や業務内容、勤務体系、福利厚生、キャリアプランなど、さまざまな疑問や質問にお答えします。将来受験してみたい人や転職を考えている人、進路について相談したい人はもちろん、「まずは話を聞いてみたい」という人など、どなたでも参加できます。公安職で実際に勤務している隊員・職員から直接話を聞ける貴重な機会です。

- 日時 8月17日（月）午前9時～正午
- 会場 学びいな 研修室A
- 参加費等 無料・予約不要
- 参加機関 自衛隊、福島県警察（猪苗代警察署）、会津若松地方広域消防
- 参加範囲 中学生～35歳未満の人
- 実施内容

○自衛隊：医科・看護大学校・防衛大学校・航空学生・一般曹候補生・自衛官候補生・高等工科学校
○警察：警察官A（大卒程度）、警察官B（高卒程度）、警察事務（高卒程度）
○消防：消防職員
園自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所（担当：高橋） ☎ (27) 6724

スポーツ

令和8年度県高等学校駅伝競走大会が中継されます

今年度も県高等学校駅伝競走大会が本町で開催されます。大会は土曜日に開催され、テレビでの生中継も予定されています。高校生がタスキをつなぐ熱い走りを、ぜひ皆さんで応援しましょう。

- ▼日時 10月31日（土）
- 男子 午前9時30分スタート
- 女子 午後0時30分スタート
- ▼コース 町総合体育館（カメリーナ）をスタート・フィニッシュ地点

防災

Jアラートの全国一斉情報伝達試験

全国瞬時警報システム（Jアラート）の情報伝達試験が、全国一斉に行われますので、お知らせします。

- ▼実施日時 8月26日（水）午前11時
- ※実際の災害等の発生により、中止となる場合もあります。
- ▼実施内容 防災行政無線から、「これは、Jアラートのテストです」と放送が流れます。
- ▼問い合わせ先 総務課 防災情報係 ☎ (62) 2111

ここからは広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします。

～猪苗代町土地改良区 職員募集中～

- 募集人員：①1人（令和9年3月に高校を卒業される方）
②若干名（18歳から30歳までの方）
- 業務内容：一般事務、土地改良施設維持管理および事業実施事務
- 勤務条件：○勤務時間：午前8時30分～午後5時
○休日：土、日、祝日 ※年次有給休暇制度あり
- 採用日：令和9年4月1日（試用期間6カ月）
- その他：詳細は、各高校やハローワークで求人票をご確認ください。
○求人番号：上記① 07030-271769
上記② 07030-5237661
- 【問い合わせ先】猪苗代町土地改良区 ☎ 0242 (62) 4539

有料広告募集中

町では、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

園総務課 秘書広報係 ☎ (62) 2111

配達予約
受付中！

ほ場の地力アップ・家庭菜園に

未来の夢たい肥

秋に向けて、バラ・フレコン(機械散布)の配達予約を受け付けています。

完熟で良質な「未来の夢たい肥」は、堆肥の標準的な成分のほか、ミネラルなども豊富に含んでいて、土づくりに最適です。さらに、土を柔らかくし、土壌中の通気性や保水性、排水性を高める効果も期待できます。

種類	料金(税込み)	販売場所
小袋(10 ^{kg} 入り)	235 円	J A 会津よつば あいづ東部営農経済センター 猪苗代基幹倉庫
バラ	1 ^{kg} 当たり 7.7 円 (軽トラック 1 台約 300 ^{kg}) (配達ダンプ 1 台約 1,200 ^{kg})	優良堆肥製造施設(土田地区内)
フレコン詰め	1 ^{kg} 当たり 7.7 円(1 袋約 250 ^{kg})	
機械散布 (フレコン詰め)	1 ^{kg} 当たり 9.9 円(1 袋約 300 ^{kg})	

※配達は、おおむね1トンから承ります。お早めにご予約ください。

【問い合わせ先】優良堆肥製造施設 ☎(85) 8810 ※土日・祝日は休み

最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付

平成 25 年から行われた生活扶助基準額の改定について、最高裁判決を踏まえ、対象となる世帯に生活保護費等の追加給付が行われます。

現在、生活保護を受けていない世帯は、当時の世帯主から申し出をしていただく必要があります。追加給付額は一律ではなく、当時の世帯構成等により計算されます。

●対象となる可能性がある世帯

- ①平成 25 年 8 月から平成 30 年 9 月までの間に生活保護を受けていた世帯
- ②平成 30 年 10 月から令和 8 年 3 月までの間に生活保護を受けていた世帯のうち、入院・入所されていた人、障がい者加算が認定されていた

人、期末一時扶助費が支給されていた世帯など

●**申出方法** 申出書と必要書類を県に提出してください。申出書などは、県ホームページからダウンロードできるほか、役場保健福祉課の窓口でも配布しています。



●申出受付期間

令和 8 年 8 月 1 日(土)～令和 9 年 7 月 31 日(土)

●**最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付相談センター**

☎ 0120 (179) 445

※受付時間は平日の午前 9 時から午後 3 時まで。
令和 8 年 8 月から 10 月までは、土日、祝日も受け付けます。

農業委員会

新任農業委員と農地利用最適化推進委員が決定

農業委員への辞令交付式は 7 月 21 日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が新しい農業委員 12 人に辞令を交付しました。

同日、改選後初の農業委員会総会が町役場で開かれ、会長に安達壽人委員が再任され、会長職務代理者に渡部恒弘委員が選出されました。また、7 月 29 日には、農業委員会から農地利用最適化推進委員に委嘱状が交付されました。任期はいずれも令和 11 年 7 月 19 日までの 3 年間で、新たな委員の皆さんは次のとおりです(敬称略)。

▼農業委員

古川正光(称次)、本多まり子(土町)、鈴木康裕(行津桜川)、渡部信一(蟹沢・長浜)、吉田博之(仁蔵)、石澤房昭(西館)、佐藤典男(小平潟)、鈴木正晃(今泉)、丸山之子(百目貫)、五十嵐美春(東館)、渡部恒弘(小水沢)、安達壽人(打越)

▼農地利用最適化推進委員

鶴巣靖(土町)、笹岡正人(新町口)、山内誠(大在家)、宇川久

退任農業委員と農地利用最適化推進委員に感謝状を贈呈



感謝状を受ける小檜山浩子さん(左)

任期満了に伴い退任した農業委員と農地利用最適化推進委員への感謝状贈呈式は 7 月 21 日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が感謝状を手渡しました。感謝状を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略)。

●農業委員

小檜山浩子(称次)、大月喜裕(土田)、高橋二三雄(烏帽子)、鈴木範政(西館)、土屋勇雄(壺下)、遠藤正浩(水沢)、二瓶公司(木地小屋)、浦大輔(八千代)、渡部誠(四ツ谷)

●農地利用最適化推進委員

氏田泰昭(渋谷)、岸本恵里子(翁島駅前)、関和慎一(釜井)、古川昭一(相名目)、相馬裕幸(富永)、鶴浦正俊(都沢)、小檜山正次(中目)、桑原富男(新屋敷)、神庄也(白津)、長谷川竹司(小水沢)

☎ 農業委員会事務局 農地係 ☎(62) 5655

農地パトロールを実施します

毎年、農業委員会では「農地利用の確認」、「遊休農地の実態把握と発生防止」、「違反転用の防止・早期発見」を目的として町内全域の農地を対象に「農地パトロール(利用状況調査)」を実施しています。

本年度は、8 月下旬と 11 月中

太加(五十軒)、鈴木さよ子(廻谷地)、鈴木範政(西館)、土屋勝(上戸)、齋藤浩一(小平潟)、阿部守(荻窪)、渡部孝裕(幸野)、大桃隆浩(樋ノ口)、小檜山慶一郎(大原)

▼問い合わせ先

農業委員会事務局 農地係 ☎(62) 5655

▼問い合わせ先



農地パトロールの様子

旬に、地区の農業委員と農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局職員が巡回します。実施期間中は、公用車に「農地パトロール実施中」のマグネットを貼り、農業委員会の帽子と腕章を着用して行います。調査のため、農地等へ立ち入ることや話を伺う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

議会

9 月議会が始まります

町議会の本会議は一般に公開されており、どなたでも傍聴することができます。議場は役場 3 階です。児童・乳幼児は許可が必要となりますので、事前にお問い合わせください。

▼開会予定日 9 月 1 日(火)

※一般質問は 7 日(月)、8 日(火)の予定です。

▼問い合わせ先

議会事務局 議事係 ☎(62) 5666

環境

6月の燃やせるごみは前年度を上回る

6月の燃やせるごみ排出量は356・38トで、前年同月の340・83トと比較して15・55ト増加しました。一方、年度累計では前年度比21・65トの減量となっています。

このままの状況が続くと、令和8年度の燃やせるごみ減量目標である150トの達成が困難となる見込みです。

燃やせるごみを減らすため、次の取り組みにご協力をお願いします。

▼可燃ごみ減量のポイント

①生ごみを燃やせるごみに出す際は、十分に水切りをしてから出してください。

※生ごみ回収実施地区の人は、必ず回収ボックスをご利用ください。

②紙類は、雑がみとして古紙回収の対象となるものがありますので、古紙回収日に出してください。

③プラスチック類は、ほとんどが「プラスチック製容器包装」または「製品プラスチック」として分別できます。燃やせるご

単位：ト

	6月	年度累計
令和8年度	356.38	1,048.23
令和7年度	340.83	1,069.88
増減	15.55	▲21.65
前年度比	104.56%	97.98%

※「分別するのは面倒だから」という理由で燃やせるごみに混ぜてしまうと、ごみの減量は進みません。ごみの分別は、一人一人が心掛けたいマナーです。減量目標の達成に向け、ご理解とご協力をお願いします。

▼本町の燃やせるごみの排出量

▼問い合わせ先
町民生活課 環境係
☎(62)2114

燃やせるごみの組成調査

5月29日に町と会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センタ―は、昨年に引き続き合同で燃やせるごみの組成調査を実施しました。

今年は生ごみ回収実施地区の

募集

会津版「図柄ナンバープレート」のデザインを募集します



会津地域の17市町村では、会津地域の魅力を広く発信し、観光振興や地域イメージの向上につなげるため、自動車用の「会

津版図柄ナンバープレート」を導入します。

図柄ナンバープレートは、地域の風景や観光資源を図柄として取り入れ、地域の魅力を全国に発信することを目的としています。

ナンバープレートに使用する図柄デザインは、8月14日(金)から10月15日(木)にかけて公募を行う予定です。

応募方法などの詳細は、特設ホームページをご覧ください。



▼問い合わせ先
企画財務課 企画調整係

☎(62)2112

会津総合開発協議会 事務局
☎(24)6312

里親入門講座

さまざまな理由により家庭で生活を送ることができない子どもたちを家庭に迎え入れ、養育する人を「里親」といいます。

この入門講座では、保護者と離れて暮らす子どもたちの現状についての講義や、里親自身による体験談の発表などを行います。

●日時 9月25日(金)午前10時～正午

●会場 ピカリンホール(会津若松市)

●定員 30人 ※参加費は無料。

●申込方法 電話またはFAX、メール、ホームページのいずれかでお申し込みください。

●申込期限 9月24日(木)午後5時

●申し込み・問い合わせ先

ふくしま里親相談センター

☎024(983)7801

FAX: 024(983)7708

メール: fostering@hoshipital.jp

県政150周年記念事業

記念式典

福島県は、明治9年8月21日に旧福島県、磐前県、若松県が合併し、ほぼ現在の姿となってから、令和8年8月21日で150周年を迎えます。

県では、150周年という節目を記念し、記念式典を開催します。

※当日の出席者は招待者のみ。一般の人は、オンライン配信もしくはアーカイブ配信をご覧ください。

●日時 8月21日(金)午後1時30分～午後2時50分

●会場 とうほう・みんなの文化センター

●記念式典の内容 県政150年のあゆみ紹介、合唱、演奏、伝統芸能披露など

フォトメッセージ募集

県では、県政150周年を記念して、フォトメッセージを募集しています。

●募集テーマ

ふくしまのここがスキ！
～未来へ遺したいふくしま～

●募集内容

募集テーマに沿った「写真とメッセージ」

●応募対象者

福島県に想いを寄せていただいている皆さん(県内外、個人、企業・団体、グループを問いません)

●募集期限 12月28日(月)

●応募方法

県政150周年記念特設サイト内の応募フォームからご応募ください。

●応募作品の紹介

応募いただいたフォトメッセージは、県政150周年記念特設サイトで紹介します。

図県文化振興課 ☎024(521)8633



みを対象に調査した結果、生ごみの割合は昨年と比べて大幅に減少し、それに伴い燃やせるごみ全体の重量も軽くなりました。このことから、生ごみの減量が燃やせるごみ全体の減量に大きくつながることが改めて確認されました。

その一方で、分別可能なごみも依然として多く含まれており、特に表中の⑤「生ごみ類」には、食べ残しのお菓子や未開封の食品が多く見られました。町ホームページで紹介している「食品

▼組成調査結果

種別	令和8年度		令和7年度	
	重さ	割合	重さ	割合
①リサイクル可能な紙類(段ボール、新聞・チラシ、雑誌・包装紙、空き箱・飲料容器など)	2.4kg	7.7%	4.8kg	8.3%
②リサイクル可能な衣類	3.0kg	9.6%	0.9kg	1.5%
③リサイクル可能な容器包装類(プラスチック、ペットボトル、びんなど)	2.4kg	7.7%	3.2kg	5.5%
④木・竹・わら	0kg	0%	0kg	0%
⑤生ごみ類	1.8kg	5.8%	16.2kg	27.9%
⑥その他の燃やせるごみ(上記以外のもの。ティッシュ・キッチンペーパー、紙おむつ、ゴム皮類、その他のプラスチック製品、燃やせるごみ以外のものなど)	21.6kg	69.2%	33.0kg	56.8%
計	31.2kg	100%	58.1kg	100%

令和7年度は町全体から8袋、令和8年度は生ごみ回収地区から8袋を無作為に抽出

▼問い合わせ先
町民生活課 環境係
☎(62)2114



食べ残しのお菓子や未開封の食品

ロスを減らしましょう」の記事も参考に、さらなるごみの減量にご理解とご協力をお願いします。

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(令和8年6月末現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	令和8年	令和7年	増減
猪苗代町		27	24	3
磐梯町		11	3	8
裏磐梯		1	1	0
計		39	28	11

町村別 罪種別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
		8年	7年	8年	7年	8年	7年
窃盗犯計		13	18	7	1	1	1
	空き巣、忍び込みなど	2	2				
	万引き、車上狙いなど	10	15	7	1	1	1
	自動車盗など	1	1				
詐欺など		9	3	3			
暴行・傷害など		2	1	1	2		
器物損壊			1				
その他		3	1				
合 計		27	24	11	3	1	1

◎「空き巣、忍び込みなど」には、事務所荒らし、出店荒らしなどの侵入窃盗を含みます。「万引き、車上狙いなど」には、置き引き、自動販売機狙いなどの非侵入窃盗を含みます。「自動車盗など」には、自転車盗、オートバイ盗などの乗り物窃盗を含みます。

◎被害を防ぐための第一歩「POLICE アプリ ぶくしま」に登録しましょう。アプリはQRコードからダウンロードできます。



図猪苗代警察署 ☎(63) 0110

2 交通事故状況

	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
人身事故発生件数	20	15	2	3	1	0
増 減	5		-1		1	
死者数	2	1	0	1	0	0
増 減	1		-1		0	
傷者数	37	18	2	7	1	0
増 減	19		-5		1	
物件事故	285	349	51	64	31	46
増 減	-64		-13		-15	

◎管内では、出会い頭の事故が多発しています。交差点では、確実に一時停止や安全確認をしましょう。

◎急発進・急ハンドル・急ブレーキはやめましょう。

衛生

8月は「食品衛生月間」

細菌が増殖しやすい夏場は、食中毒が発生しやすい季節です。家庭での食中毒予防のポイントを押さえましょう。

- ①食品を購入するとき
 - ・消費期限を確認する。
 - ・肉や魚は、それぞれ分けて包む。
- ②家庭で保存するとき
 - ・帰宅したら、すぐに冷蔵庫へ入れる。
 - ・冷蔵庫は詰め込み過ぎず、収納量は7割程度を目安にし、庫内温度は10℃以下に保つ。
- ③下準備をするとき
 - ・肉や魚は、生で食べる食品と離して置く。
 - ・包丁などの調理器具やふきんは、使用後によく洗い、消毒する。
- ④調理をするとき
 - ・調理前には石けんで手を洗う。
 - ・食品は十分に加熱する。目安は、中心部の温度が75℃で1分以上。
- ⑤食事をするとき
 - ・食事前には手を洗う。
 - ・盛り付けには清潔な器具や食器を使う。
 - ・調理した食品は長時間放置しない。
- ⑥残った食品を扱うとき
 - ・時間が経ち過ぎたものや、少しでも異常を感じたものは、食べずに捨てる。

図会津保健福祉事務所 ☎(29) 5516

遺言

自筆証書遺言の作り方
セミナーを開催します

司法書士による自筆証書遺言の作り方講習会と法務局職員による遺言書保管方法についてのセミナーを開催します。参加は無料です。ぜひご参加ください。

- 日時 9月10日(木) 午後1時30分～午後3時30分
- 会場 会津若松市文化センター(会津若松市城東町14-52)
- 申込方法 電話で事前に予約してください。
- 申し込み・問い合わせ先 福島地方法務局若松支局 ☎(27) 1498 ※音声案内「3」

税金

個人事業税の納税をお忘れなく

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など一定の事業を営んでいる人に納めていただく県の税金です。会津地方振興局県税部から送付される納税通知書により、年税額を第1期分(8月31日まで)と第2期分(11月30日まで)の2回に分けて納めます。ただし、年税額が1万円以下の場合には、第1期分で一括して納め

ることになります。

お勧めします
個人事業税の口座振替納税

個人事業税には、便利な口座振替の制度があります。手続きは、納税通知書に同封の預金口座振替依頼書を金融機関に提出し、金融機関で確認を受けた「納付書送付依頼書」を県税部に提出して行います。

詳しくは、お問い合わせください。
図会津地方振興局 県税部 課税第一課 事業税チーム ☎(29) 5251

催し

「大きな家」無料上映会

さまざまな事情で離れて暮らす子どもたちの日常を描いたドキュメント映画「大きな家」の上映会を開催します。子どもたちの思いや日々の暮らしを通して、あなたの“ふつう”が少しだけ広がるかもしれません。

- 日時 9月26日(土) 午後1時30分～午後4時
- 会場 郡山市中央図書館
- 定員 200人
- 申込方法 QRコードからお申し込みください。
- 申込期間 8月25日(火)～9月8日(火)

図(公社)成年後見センター・リーガルサポートセンターふくしま支部 ☎024(533)7234

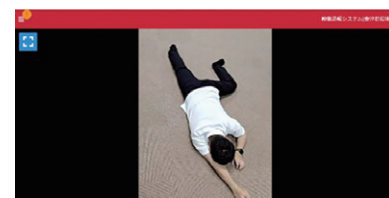


消防

映像通報119をご利用ください

このサービスは、通報者が撮影した映像を消防へ送信できる新しい119番通報の仕組みです。言葉だけでは伝えにくい災害現場の状況を映像で共有することで、迅速な災害対応につながります。また、応急手当てが必要な急病人やけが人に対して、よりの確な応急手当ての指導を行うことができ、通報者の安心にもつながります。

- 利用手順
 - ①スマートフォンなどで119番通報する。
 - ②指令センターから、専用ウェブサイトにつながるショートメッセージ(SMS)を受信する。
 - ③SMSに記載されたURLを開き、カメラやGPSなどの利用に同意する。
 - ④映像の撮影・送信を開始する。



※第三者のプライバシーなどの権利を侵害しないよう、十分に配慮した上で通報してください。
図会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 指令課 ☎(25) 0119

医療情報ネット

全国どこからでも、どんなときも、かかりたい医療機関・薬局がみつかります！

【福島県TOP】
休日当番医・休日夜間急患センターなど休日夜間対応医療機関も検索可能。



プライバシー保護のため、
メッセージ欄は削除しました。
ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、死亡届の手続きの際に窓口申し出ください。

町の人口
(福島県現住人口調査より)

2026年7月1日現在の現住人口

人口 11,847人
世帯数 4,607戸

出生 3人 転入 22人
死亡 16人 転出 16人

●町県民税	第2期分
●国民健康保険税	第2期分
●介護保険料	第2期分
●後期高齢者医療保険料	第1期分
●上下水道使用料	8月分
●下水道負担金	第2期分

今月の納期
(納期限8月31日)

編集後記

▼先日、「いなうボ」のふくしまふるさとCM大賞応募作品の撮影に同行しました。本町で最も有名なあの人が出演していますので、どうぞお楽しみに。8月17日からWeb投票が始まります。皆さんぜひ猪苗代町に投票をお願いします。五十嵐



みんなの美術館

8月は猪苗代第二小学校のお友達の作品です

Our Museum



「サメが魚をおそう」

サメに追いかけている魚やヒトデ、タコたちの様子を描きました。追いかけるサメは別の紙に描き、割りピンで留めることで、いろいろな向きに動かせるよう工夫しました。



猪苗代第二小学校 3年

山本 蒼大さん

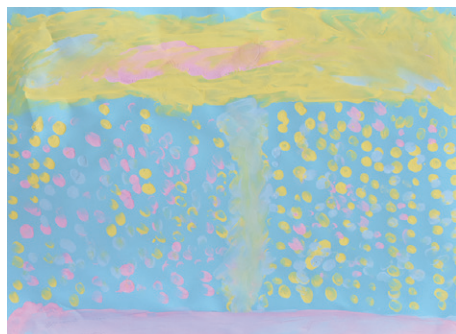


猪苗代第二小学校 2年

原田 樹さん

「ひかりのひみつ」

雨が降っていて地面にはピンク色の水たまりができ、空には虹がかかっている様子を描きました。水色・ピンク・黄色の順番で色を塗ってみたら、きれいな色合いになりました。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 350

野菜たっぷり中華風丼 (減塩メニュー)



【材料】4人分

・チンゲン菜 200㌔ ・にんじん 150㌔ ・ねぎ 50㌔ ・もやし 100㌔ ・しめじ 100㌔ ・きくらげ(乾燥) 10㌔ ・豚小間肉 200㌔ ・卵 2個 ・サラダ油 大さじ1/2 ・ごはん 600㌔
・A {・水 150ㄖㄢ・鶏がらスープの素 大さじ1 ・オイスターソース 大さじ1 ・すりおろししょうが 小さじ1} ・片栗粉 大さじ2 ・こしょう 少々 ・ごま油 小さじ1

【作り方】

- ①チンゲン菜は食べやすい大きさに切り、にんじんとねぎは千切りにする。きくらげは水で戻して食べやすい大きさに切り、しめじは石づきを取ってほぐす。Aは混ぜ合わせておく。
- ②フライパンにサラダ油の半量を熱し、溶き卵をさっと炒める。半熱になったら一度取り出す。
- ③フライパンに残りのサラダ油を熱し、肉、野菜、きのこを炒める。Aを加えてひと煮立ちさせ、卵を戻して軽く混ぜる。水溶き片栗粉を加え、とろみをつける。
- ④こしょうとごま油を回しかけて火を止める。温かいご飯に盛り付けて出来上がり。

【1人当たりの栄養量】

エネルギー 463ㄐㄢ、塩分 1.7㌔

■一口メモ■

野菜は加熱することでカサが減り、生野菜よりたくさん食べることができます。